

会 議 報 告 書

1 会議名	令和4年度第3回北上市子ども・子育て会議		
2 日 時	令和5年3月1日（水） 午後2時から3時まで	3 場所	北上市保健・子育て支援複合施設 h o K k o 2階こどもけんしんルーム2
4 出席者	【委 員】 11名（別紙名簿のとおり） 【事務局】 5名（市長、健康子ども部長、子育て支援課長、課長補佐、保育係長） 【傍聴者】 1名		

【内 容】

- 1 開 会
- 2 挨拶（市長、会長）
- 3 議 事（会長進行）
- 4 その他

○ 委員15名中11名の出席、過半数の出席があり本会議が成立すること報告。

○ 報告

北上市認可保育施設の利用定員について【資料1】

【説明の要旨】 保育係長より

現在の利用定員、開所、閉所等の見込、R5,6年度の利用定員見込について協議済みのものを改めて説明。

新たな報告部分 R5暁の星幼稚園の1号定員減、大堤幼稚園がR5から新制度に移行。

【質疑】 なし

○ 議事

第2期北上市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて【資料2、3】

【説明の要旨】 保育係長より

計画策定時に想定しなかった子ども人口の減少で計画内容に乖離が広がっていることから、子ども人口の推計を見直し、教育・保育の量の見込を見直し。量の見込は各施設の定員変更、今後の整備予定を反映させた。

具体的施策は資料のとおり、「藤根幼稚園の認定こども園化」については少子化が進んで供給過多の状態、近隣に横川目こども園など代替施設が整備されたことから削除。

公立の利用定員の調整、新たな施設整備については必要性を精査したうえで実施を判断と追加。

【質疑】

・ 4 具体的施策について、希望する園に入れませんが現状。申し込んだところに入れず。子どもを産みたくてもうまく育てられない環境ではないか。例えば地域の子どもは地域という考えは。

⇒（事務局）地域の実情に合わせた調整を考えている。街中は園が増えているが希望も多くある程度量が必要。遠方は確保されているが入る数が少ないなど見定めて進めたい。保育園の入所調整はまず保護者が希望を書いて市で調整する流れであり、委員さんの可能な限りその地域の方に入っていただきたいという気持ちはわかる部分もあるものの、実際の実務は保護者の利用希望に沿って調整している。

【議案承認】

○ 情報交換

各委員より

- ・県でも協議会を作って産官学協働で県を挙げて少子化対策をすすめようとしている。
- ・自分の子も2歳児で今から保育園の申請を出す、希望の所に入れたいのではないかとこの状況である。定員の充足率は100%が目標なのか、経営的には100%がいいとは思いますが95%をみればクリアできるのか、現場の先生は100%来た時には負担感はどうなのか。
⇒（事務局）目標設定はしていないが、定員多めだといいと思うが、家に近いところ、職場に近いところなどニーズは捉え切れず一定ではないと思うのでなるべく要望に応えられるようにしたい。
- ・子が2人から3人より1人から2人のほうがハードルが高いかも。1,2人目でももっとやっていただきたいことはある。
- ・更木地区交流センターでは結婚した人、出産した人、子連れで転入した人に交付金を出しているが出会いの場が必要。出会いの場事業は十数年前から実施しているがコロナで停滞。やっていかないと。
- ・放課後健全育成の支援員が不足している。支援が必要な子を預っているが1対1つけないことがある。学童の支援員が足りないことの現状を知ってほしい。
⇒（会長）国では1歳児6対1、0歳児3対1など現実にそぐわない保育士の配置基準がずっと改正されていない。市独自で何か行ってもいいと感じる。働きづらさにもつながる。無園児をどう指導していくかも大切なこと。
- ・根本は、危機的状況だというのが具体的にわからないこと。少子化は北上だけでなく日本全国の問題。子育てしやすい北上モデルを構築したほうがいい。不交付団体が単年度かもしれないが、税収を子どもに使うべき。先生の教育などにも。
- ・小学校の統合廃校、中学校の廃校などを見ると、認定こども園など増えていくと長く見て先のことを考えなければと思う。
- ・離れた園の先生はもともと充足率100%とは考えていない。園の数がどうなっていくのか考えさせられる。
- ・議論して北上モデル、住んでよかったといわれるまちづくりと一緒に。

（部長）

国が今年4月に子ども家庭庁を発足。総合的に施策が打ち出される。

少子化対策は我々子育て部門だけでなく、産業部門、教育部門、福祉部門と一緒に考えていくことでこれからどうしていくのかしっかりと対応していく。

保育士の配置基準の改正を期待しているが国が無園児受入を模索しモデル事業を行っている。

子ども計画についてもどのような形になるかまだ見えていないが会議で意見をいただきながら対応したい。

4 その他

今回は6月か7月に第1回会議の予定